

なごやの学童保育

市連協ニュース No8

2021年度・1月12日発行
 名古屋市学童保育連絡協議会
 TEL(052)-872-1972
 FAX(052)-308-3324
 E-Mail:info@gakudou-nagoya.org

HP <http://gakudou.kodomo.co/> Facebook <https://www.facebook.com/NagoyaNoGakudouHoiku>

指導員の収入・3%増

国が2月から新助成

国は学童保育指導員の処遇を3%程度(月9000円)引き上げる決定をしました。2月から実施します。助成を受けるには、就業規則などが必要です。

経済対策の一環です。保育士や幼稚園教諭、介護・障害福祉職員などと共に対象になりました。「賃上げ効果が継続される取組を行うことを前提」としており、一時的な助成ではなく、ベースアップ(底上げ)となります。

非常勤指導員も3%増相当が助成されます。対象は月々の基本給か手当で一時金(ボーナス)は対象外です。活用し指導員の処遇を改善しましょう。

同じ学区なら一緒に雇用可

市が「合同運営」の要件緩和

名古屋市は、一つの地域運営委員会で複数の学童保育所(支援の単位)の指導員を雇用する「合同雇用」を、同じ学区内なら認める決定をしました。実施は4月からです。

2021年度は「同一敷地内にあり分割した学童保育所」を条件としていました。合同運営は、指導員の確保や学童保育所間の人事異動、労務管理などが容易になります。保育体制強化などにうまく活用しましょう。

保護者やOB・OGが交流会

緑区で大人ヤットコサッカー

十数年前より子ども達が毎年取り組んでいるヤットコサッカーを保護者もやろうと集まったことが始まりです。今ではその輪が拡がり、複数の学童保育所が参加する晩秋恒例イベントとなりました。



今年は特にOB・OG中心の参加チームが増え、単に身体を動かしたい保護者同士のイベントから拡がりを見せています。

私自身がプレーして一番面白いと感じるのは、個人の能力差があってもチームの連携でカバーできる点です。うまい人はたくさんいますが個人プレーだけでは限界があり、役割を決め・作戦を考え・実行する。ここに大人も本気になれる面白さを感じています。

本来、緑区の学童児の取り組みの一つであるニッチなスポーツです。しかし学童保育時代を思い出して集まった中高生・大学生・社会人と現役保護者をつなぐヤットコサッカーは本当に素晴らしいと感じています。

コロナ渦で交流の難しいところがありますが、今後も是非続けていきたいと思っています。